

抗体保有調査概要

計画の概要

- 厚生労働省では、3都府県※の協力を得て、性別、年齢を母集団分布と等しくなるよう層別化し、無作為抽出により選ばれた一般住民約3,000人（全体で1万人程度）を対象として新型コロナウイルスに関する抗体検査を行います。
- 測定に使用する機器等は、世界的にみて一定の基準を課している国において既に使用が認められているなど、一定の評価がなされているものを活用します。
- 6月より調査を行い、調査結果はまとまりましたら厚生労働省のホームページに公表します。

※ 100万人以上の都市を有する、人口が200万人以上の都道府県のうち、人口10万人あたりの新型コロナウイルス感染症累積感染者数が多い2自治体（東京都、大阪府）と少ない1自治体（宮城県）を対象とします。

実施内容

	住民調査
対象者	一般住民
対象人数	地域ごとに約3,000人（合計約10,000人） （※一定数血液検査会場に来場しない者を見込み多めに募集します）
対象地域	東京都・大阪府・宮城県
リクルート方法	各都道府県がアプリ等の媒体による希望者や住民基本台帳を用いて無作為抽出を行い、対象者を選定します。
測定機器等	以下、3種類の免疫測定法 アボット社（化学発光免疫測定法） モコバイオ社（蛍光免疫測定法） ロシュ社（電気化学発光免疫測定法）
実施時期	令和2年6月上旬
報告時期	調査結果がまとまり次第

